

2010 年の「健康長寿研究(SONIC 研究)」にご参加いただいた皆様へ

「地域在住高齢者の総合的機能とその関連要因の時代推移(世代差)に関する検証」研究へのデータ使用のお知らせ

1. 研究の説明

日本は、世界的にも先例のない長寿社会を迎えています。例えば、1950 年には 97 人しかいなかった百寿者が、2022 年には 9 万人以上と著しく増加しております。このことは、日本の高齢者全体での心身の諸側面の機能が世代を経て改善している可能性や健康長寿の要因の世代的な変化があることが考えられますが、まだわかっていることは多くありません。

そこで、今回、高齢者の寿命に影響することが知られている、認知機能、運動機能、心理状態について、2023 年現在の 70 歳前後の方々と 13 年前(2010 年)の方々のそれと比較することにより、①認知機能や運動機能、心理状態に世代差はみられるか、②世代差を生み出す要因は何か、を明らかにする研究を行います。

2. 研究の方法

2010 年に板橋区在住の方々を対象として行った「健康長寿研究(SONIC 研究)」において皆様からいただいた認知機能、身体機能、心理調査、食事調査のデータと、今年 2023 年に同様の方法で若い世代の方々に実施した調査データと比較することにより、世代差があるかどうかを明らかにします。

したがって、2010 年度に調査に参加された方については、既にデータは取得済みですので、本研究において直接行っていただくことは何ともありません。

3. データの取り扱い

今回の研究は大阪大学との共同研究となります。皆様からいただいたデータと大阪大学が保有するデータと統合して分析を行います。つきましては、いただいたデータを大阪大学に移動して分析を行うこともあります。

当研究所では「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(文部科学省・厚生労働省・経済産業省)」および「同・倫理指針ガイダンス」に従い、個人情報 を適正に保護・管理いたします。データ解析の際には、皆様の個人情報とデータを切り離して分析を行いますので、皆様の個人情報やプライバシーが他に漏れることはありません。また、この研究成果は学会発表・学術雑誌で公表しますが、個人を特定する情報は一切公表されることはありません。

4. 倫理委員会の承認

東京都健康長寿医療センター研究倫理審査委員会にて承認(No.R23-016)

5. 研究期間

2023 年 7 月 24 日～2028 年 3 月 31 日

6. 本研究に関するお問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35-2

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所

福祉と生活ケア研究チーム 研究員 増井幸恵(お問い合わせ担当)

TEL:03-3964-3241(内線:4227)

FAX:03-3579-6441 メール:ymasui@tmig.or.jp

お問い合わせ時間:月曜日から金曜日 午前9時～午後4時まで